


















## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

### 【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。  
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
人権・労働	1 【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・採用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与しています。					○			○		○							○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記、ハラスメント防止月間に合わせ会社の会議体や全従業員の参加する安全衛生大会等で周知しています。					○			○										○
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・社員の日々の残業時間を管理し、中旬に残業見直しを立て、特定の社員に業務の負荷が集中しないようにしています。									○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現在、2名の技能実習生が在籍しています。コミュニケーションを大切に毎月懇談会を実施し不安や問題い等がないか確認を行っています。					○			○		○								
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全衛生点検の実施やヒヤリハット・過去災の反省と改善状況を毎月安全衛生委員会と協議し、危険箇所の共有や注意喚起と共に、前従業員の参加する安全大会で共有するように指定舞うs。			○					○										
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・社員の体と心の健康の重要性を、安全衛生活動方針に挙げ、相談窓口の設置や両立支援コーディネーターの資格を持った人材を育成等の取組み等計画的推進しています。			○															
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・定期的な個別に面談を行い、課題の解決に取組むとともに、すべての人が働きやすい環境づくりに取組んでいます。					○			○		○								
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	「やまなし健康経営優良企業」に認定いただき、「こころと体の健康維持、向上」に取り組んでいます。			○						○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・働き方改革関連法など、関係法令の内容を理解し、従業員（正社員・パート社員）職場や役職に必要な教育を外部研修機関や社内で行っています。					○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・勤続年数にとらわれない資格制度を運用し、職場上司だけでなく全部長で公正な評価を行う様に人事制度全般を運用しています。									○		○							



28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・運搬車両や重機の運転状況を詳しく把握し、車両や重機のチェックやメンテナンスを確実に実施することで安全性を高めるようにしています。														○							
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・お客様からのご質問やクレームに対して社内SNSを活用して迅速に情報を共有し、早期の対応や対策が行える仕組みを確立しています。																				○	
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・解体等で発生した屋根瓦のリサイクルに積極手に取り組んでいます。											○										○
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・解体等で発生した屋根瓦のリサイクルに積極手に取り組んでいます。			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・騒音で地域に影響を及ぼさないよう敷地境界付近に防音シートを設置しています。										○										○	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・工業団地内の清掃活動に定期的に参加しています。											○									○	
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・コンクリートガラを破砕し、再生砕石として利用されています。 ・解体等で発生した屋根瓦を破砕し、造園材料等として利用されています。											○	○		○	○	○					
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分浸透している	基本	社会	・新人教育等を実施し、従業員に対し周知・啓発を行っています。																				○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・年初に社長方針の展開をはじめ、環境会議を年4回開催し、理念と目標を社内へ共有できるようにしています。																○	○				○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・ISO14001環境マネジメントシステムを認証取得しその活動の中で実施しています。																					○
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・ISO14002環境マネジメントシステムを認証取得しその活動の中で実施しています。																					○
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・ISO14003環境マネジメントシステムを認証取得しその活動の中で実施しています。																					○
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・ISO14004環境マネジメントシステムを認証取得しその活動の中で実施しています。																					○
41	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・事業所周辺の清掃を定期的や地元自治会への活動説明、市町村との災害廃棄物に関する協定の締結等積極的に実施しています。																				○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画（BCP）を策定しています。															○	○	○				○

43	<p><b>【事業承継】</b> ・事業承継に関する検討・対策を行っている</p>	応用	社会、経済									○	○								○
----	-----------------------------------------------	----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	--	--	--	--	--	--	--	---

**【記載留意事項】**

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に**【予定】**と記載してください。）
- ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、**【非該当】**と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の**【その他独自に行っている取組】**も同様。）

**【その他独自に行っている取組】**

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																		